



無所属 小林 薫 6
インフルエンザ無料接種

問市長の退職金7千万円を未就学児インフルエンザ予防接種費用として寄付し、個人負担無料にしてはどうか。

答市長 そのような崇高な考えを持っているのであれば、自身が市長になつてやればよいのではないかと考える。



観光協会

インフル無料接種

市長の政治姿勢



公明党 嶋田 弘二 7
高齢者への就労支援

問今後の公益社団法人川越市シルバー人材センターが果たす役割について、市はどのように考えているのか伺う。

答福祉部長 令和2年12月1日現在、市民の4人に1人が高齢者という状況である。今後も、高齢化率の上昇が見込まれ、活力ある地域社会づくりを進めるためには、高齢者の社会参加が極めて重

要であると認識している。川越市シルバー人材センターには、引き続き、就業を通じて、高齢者の社会参加、健康の維持、地域社会の活性化等の役割を果たしてもらうことを期待している。本市としても、高齢者が地域社会で活躍し続けられるよう、シルバー人材センターとの連携強化に努めたい。

高齢者への就労支援



公明党 桐野 忠 8
コロナ禍の不安解消対応は

問クラスターの発生等感染者が増え、一部地域で飲食店等への時短要請もある中、不安を感じる市民に対して市はどのように対応していくのか伺う。

答栗原副市長 市民の不安を取り除くため、市内の感染状況や効果的な感染対策等、感染症の正しい情報をより分かりやすく伝えていく。なお、不安が重なり心の不調が続

く人には、こころの相談窓口を開設し対応している。また、施設等で陽性者が発生し、集団感染の可能性が疑われる場合は、検査対象を拡大して広く検査を行う。さらに、県と連携しながら体制整備などにも取り組み、不安を取り除くとともに、感染拡大の防止に努めたい。

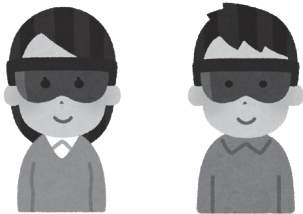
公共工事の発注
コロナ禍の相談・周知



公明党 田畑 たき子 9
視覚障がい者に対する支援

問暗所視支援眼鏡は、就労の継続や災害時の避難支援にも役立つことから、日常生活用具の対象品目に追加することについて見解を伺う。

答福祉部長 他にも日常生活用具に係る多くの要望を受けているところがあるので、それらの要望と合わせて、検討していきたいと考えている。



視覚障がい者支援
食品ロス削減



無所属 伊藤 正子 10
川越市の自死対策②と支援

問新型コロナウイルス感染症の影響で女性の自死が増えている。市が力を入れている女性相談の対応について伺う。

答市民部長 女性相談では、DVや、夫婦・家族関係、職場などの人間関係、経済的な問題、健康問題など女性が抱えるさまざまな悩みについて、相談に応じている。

自死対策と具体的支援
コロナ禍の子育て支援



問外国籍市民の増加が顕著である。コロナ禍により増加傾向が鈍化する今こそ、課題の整理が必要だと考えるが、市は課題をどう捉えているか。

答文化スポーツ部長 外国籍市民の増加に対応するためにも、関係各課の連携強化を図るとともに川越市外国人案内窓口を早急に整備し、庁内体制を整えていくことが喫緊

の課題だと認識している。総務省の地域における多文化共生推進プランにおいても、新たな行政ニーズに対応するため、地方公共団体内部での多文化共生施策の推進体制整備がうたわれていることから、本市でもそれに沿うような形で検討を進めていく必要がある。

外国籍市民への対応